

職人の對し何事政府の途を歩かすに之を逕放し今後
益其暴力を振へしむる人實に言語同断に之を
之を産業發展に見んか又労働者ハ正長ノ主張
見んか實に社并人類ノ幸福ヲ害スル寄生出端に
飽く迄僕滅の期を意味し若し斯かる悪徳漢
ヲ制裁スルに法律に立法ノ不備ヲ歎スルモノナリト
員又吾人ハ労働者カ正長ノ權利ト正長ノ主張
ニ立脚シ飽く迄寛宥ニ以惡徳漢ヲ貫脱スル
ル意味ニ流テ同上場ヲ濫組合ニ流テ惣メサルニ場
ニテ席カシ至腰子ル但令員職人諸君ノ第一ニ
同上場ニ認職スル如キ事ナキ標警告ヲ發スル共
ニ同業組合等ニ各業者諸君ノ即諒解ヲ求メ
此ノ相違ノ時日ヲ以テ猶不且々及省スル知事ハ

吾人ハ漸平トシテ純明秀断シ一問々及禪深界ニ
寄生スルニ餘地ナカラシメン事ヲ期シ茲ニ左人ノ及省
ヲ促スト昔ニ友禪深界即互ノ十平ノ幅ト安寧ヲ
維持スル爲メニ左業組合左業者等ニ左職諸君
ニ警告スルモノナリ

決議

大阪府友禪深界同業組合評議員杉平節三氏
及省ヲ促ス爲メ左氏録寫ニ依ルニ三國一口唐紙同
工場ニ對シ高組左規約第百二十五條ニ依リ本組合
ノ主意ニ及スル工場ト認メ左但令員ノ同上場ニ認
職スルモノナキ標警告

大正十三年八月十九日